

土砂災害から身を守る

土砂災害とは

大雨や台風、地震が起きたときに発生する災害のことで、すさまじい破壊力を持つ土砂が、一瞬にして多くの人命や住宅などの財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。

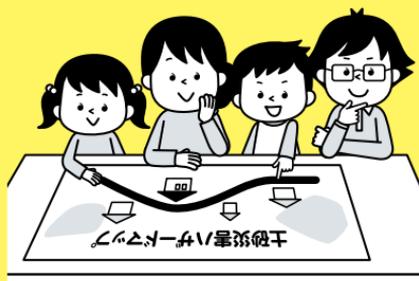
まさかの事態に備えて早めの対策をとるようにしましょう。



土砂災害から身を守るために 知っておきたい3つのポイント!

1 住んでいる場所が 「土砂災害警戒区域」かどうか確認する

土砂災害のおそれのある地区は「土砂災害警戒区域」や「特別警戒区域」とされています。宇美町の土砂災害ハザードマップで確認しておきましょう。



2 雨が降り出したら土砂災害警戒情報や 雨量の情報に注意する

大雨による土砂災害の危険性が高まったときには、「土砂災害警戒情報」が発表されます。雨が降り出したら、雨雲の動きや土砂災害警戒情報に注意しましょう。

土砂災害警戒情報は、気象庁ホームページ、福岡県砂防課のホームページ、福岡県防災メール・まもるくん、宇美町防災メールで確認できるほかテレビやラジオの気象情報でも確認できます。



3 大雨時や土砂災害警戒情報が発表されたら 早目に避難する。夜間に大雨が予想されるときは、 暗くなる前に避難する。

お住まいの地域に土砂災害警戒情報が発表されたら早目に近くの避難所など、安全な場所に避難しましょう。

強い雨や長雨のときなどは、宇美町のホームページ、宇美町の防災メール、防災行政無線や広報車による呼びかけにも注意しましょう。



早めに安全な避難所へ



もしも避難が間に合わず、
外出が危険な場合は、
屋内でより安全な場所へ



避難後に何も起こらなくても
「避難が無駄になった」と考えてはいけません。
「何も起こらずよかった」と思う心掛けが大事ですよ。

土砂災害の種類と前兆現象



注意

土砂災害の前には、前兆現象が発生することがあります。前兆現象を発見したら、周囲と共有して直ちに避難を始めましょう。

がけ崩れ

雨や地震などの影響によって、土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちる現象。

⚠ こんな前ぶれに要注意！

- がけに割れ目が見える。
- がけからの水がにごる。
- がけから小石がパラパラと落ちる。
- がけから音がする。
- 異様なおいがする。



土石流

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水と一緒になって津波のように襲ってくるものを「土石流」といいます。



⚠ こんな前ぶれに要注意！

- 山鳴りや木立の裂けるような音、ドンといった音がする。
- 川の水が濁ったり、流木が流れてくる。
- 雨が降り続けているのに、川の水が急に減り始める。

地すべり

大雨が降り続けると地下に水がしみこみ水を通しにくい粘土層の上に地下水がたまり、そこから上の地面が動き出すのが「地すべり」です。



⚠ こんな前ぶれに要注意！

- 地面にひび割れができる。
- 地面の一部が陥没したりする。
- 井戸や沢の水が濁る。
- がけや斜面から水が噴き出す。